

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成21年8月27日(2009.8.27)

【公開番号】特開2005-59577(P2005-59577A)

【公開日】平成17年3月10日(2005.3.10)

【年通号数】公開・登録公報2005-010

【出願番号】特願2003-405027(P2003-405027)

【国際特許分類】

B 4 1 J	29/38	(2006.01)
G 0 3 G	21/00	(2006.01)
G 0 6 K	17/00	(2006.01)
H 0 4 N	1/00	(2006.01)
G 0 6 K	19/07	(2006.01)

【F I】

B 4 1 J	29/38	Z
G 0 3 G	21/00	3 8 8
G 0 6 K	17/00	L
H 0 4 N	1/00	C
G 0 6 K	19/00	H

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月14日(2009.7.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像データに基づいて画像形成手段が記録媒体上に画像を形成する画像形成装置であつて、

前記記録媒体上の画像と前記画像データとを対応付けるための管理情報を準備し、当該管理情報に従い前記画像形成手段の動作を制御する制御手段と、

前記画像形成手段により画像が形成された記録媒体に、無線通信によりデータの送受信が可能な送受信部と当該データの保持が可能なデータ保持部とを有する無線識別タグを貼付する貼付手段と、

前記記録媒体に貼付された前記無線識別タグのデータ保持部に前記管理情報を、前記送受信部と無線通信をして書き込む通信手段と、

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記通信手段は前記記録媒体に貼付された前記無線識別タグのデータ保持部から、無線通信により書き込まれた前記管理情報の読み取りが可能であることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記制御手段は前記管理情報を準備するために、操作入力に従い外部記憶手段と通信し、当該外部記憶手段に格納されている管理情報を受信することを特徴とする請求項2に記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記制御手段は、前記通信手段により読み取られた管理情報の作成日時の情報と、当該

制御手段が前記外部記憶手段から受信した管理情報の作成日時の情報とを比較して、管理情報の新旧を判定することを特徴とする請求項3に記載の画像形成装置。

【請求項5】

前記通信手段は、前記判定の結果に基づき、新しい管理情報を無線通信により前記無線識別タグのデータ保持部に書き込むことを特徴とする請求項4に記載の画像形成装置。

【請求項6】

前記制御手段は、前記通信手段により読み取られた管理情報に対応する画像データを、前記外部記憶手段から受信して、前記画像形成手段に処理させることを特徴とする請求項3または4に記載の画像形成装置。

【請求項7】

前記管理情報に、前記画像データを形成するための処理を禁止する情報が含まれている場合、前記制御手段は、前記画像形成手段による画像データの処理を禁止することを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項8】

前記画像形成手段により記録媒体上に形成された画像を画像読取手段により読み取り、前記画像読取手段により読み取られた画像と前記画像データとの比較に基づき、前記読み取られた画像に異常があるか否かを判定する判定手段を更に備え、

前記貼付手段は、前記判定の結果に従い前記画像に異常が無い場合に、前記無線識別タグを前記記録媒体に貼付することを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項9】

前記制御手段は、前記判定手段の判定に基づき、前記画像に異常がある場合は、前記画像形成手段に再度の画像形成処理を実行させることを特徴とする請求項8に記載の画像形成装置。

【請求項10】

前記貼付手段の位置決めと前記記録媒体の搬送とを行う位置決め手段を更に備え、当該位置決め手段は、前記記録媒体の種類または操作入力値に従って、前記貼付手段の位置決めと前記記録媒体の搬送とを同期させて、前記無線識別タグを貼付する位置を決定することを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項11】

前記位置決め手段は、前記記録媒体上において画像が形成されていない領域を前記無線識別タグを貼付する位置として決定することを特徴とする請求項10に記載の画像形成装置。

【請求項12】

前記通信手段は、予め記録媒体上に貼付された無線識別タグに書き込まれている管理情報を読み取り、

前記制御手段は、当該読み取られた管理情報と、前記無線識別タグに書き込むべき管理情報を比較して、前記無線識別タグが正常か否かを判定することを特徴とする請求項1または2に記載の画像形成装置。

【請求項13】

前記画像形成手段による処理前において、前記記録媒体に無線識別タグが貼付されているか否かを、当該無線識別タグの送受信部と無線通信をして、管理情報が読み取れるか否かに基づき識別する識別手段と、

前記識別手段により読み取られた管理情報を格納する格納手段とを更に備え、

前記通信手段は、前記画像形成手段により処理された前記記録媒体上の無線識別タグのデータ保持部に書き込まれている管理情報を無線通信により読み取り、

前記制御手段は、当該読み取られた管理情報と、前記格納手段に格納された管理情報を比較して、前記無線識別タグが正常か否かを判定することを特徴とする請求項1または2に記載の画像形成装置。

【請求項14】

前記制御手段は、前記無線識別タグが正常であると判定した場合、前記貼付手段による

貼付を禁止することを特徴とする請求項 1 または 13 に記載の画像形成装置。

【請求項 15】

前記制御手段または前記判定手段による判定の結果に従い、異常のある記録媒体と、異常のない記録媒体とを区別して排出する排出制御手段を更に備えることを特徴とする請求項 8、請求項 12、請求項 13 のいずれか 1 項に記載の画像形成装置。

【請求項 16】

前記貼付手段は、前記記録媒体を束ねるためのステープルを介して前記無線識別タグを当該記録媒体に貼付することを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 17】

前記貼付手段は、前記無線識別タグが形成されたフィルムを介して、前記記録媒体に前記無線識別タグを貼付することを特徴とする請求項 1 に記載の画像形成装置。

【請求項 18】

画像データに基づいて画像形成手段が記録媒体上に画像を形成する画像形成装置の制御方法であって、

制御手段が、前記記録媒体上の画像と前記画像データとを対応付けるための管理情報を準備し、当該管理情報を従い前記画像形成手段の動作を制御する制御工程と、

貼付手段が、前記画像形成手段により画像が形成された記録媒体に、無線通信によりデータの送受信が可能な送受信部と当該データの保持が可能なデータ保持部とを有する無線識別タグを貼付する貼付工程と、

通信手段が、前記記録媒体に貼付された前記無線識別タグのデータ保持部に前記管理情報を、前記送受信部と無線通信をして書き込む通信工程と、

を備えることを特徴とする画像形成装置の制御方法。

【請求項 19】

画像データに基づいて画像形成手段が記録媒体上に画像を形成する画像形成装置の制御プログラムであって、当該制御プログラムがコンピュータを、

前記記録媒体上の画像と前記画像データとを対応付けるための管理情報を準備し、当該管理情報を従い前記画像形成手段の動作を制御する制御手段と、

前記画像形成手段により画像が形成された記録媒体に、無線通信によりデータの送受信が可能な送受信部と当該データの保持が可能なデータ保持部とを有する無線識別タグを貼付する貼付手段と、

前記記録媒体に貼付された前記無線識別タグのデータ保持部に前記管理情報を、前記送受信部と無線通信をして書き込む通信手段として機能させるための制御プログラム。

【請求項 20】

請求項 19 に記載の制御プログラムを格納したことを特徴とするコンピュータ可読の記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

すなわち、画像データに基づいて画像形成手段が記録媒体上に画像を形成する画像形成装置は、

前記記録媒体上の画像と前記画像データとを対応付けるための管理情報を準備し、当該管理情報を従い前記画像形成手段の動作を制御する制御手段と、

前記画像形成手段により画像が形成された記録媒体に、無線通信によりデータの送受信が可能な送受信部と当該データの保持が可能なデータ保持部とを有する無線識別タグを貼付する貼付手段と、

前記記録媒体に貼付された前記無線識別タグのデータ保持部に前記管理情報を、前記送受信部と無線通信をして書き込む通信手段と、

を備えることを特徴とする。